

キャリアアクション通信

2021/12/23 学習指導部

1 学年地域との交流①

今年度新型コロナウイルスの影響で、学校祭を実施することができず、地域との交流の場を設けることができませんでした。そのため、小山市立豊田南小学校、豊田北小学校、城山さくら保育園を訪問させていただき、地域の子もたちとの交流の機会を持ちました。

ご協力いただきました皆様大変ありがとうございました。本校生徒にとって貴重な体験の場となりました。

◆スポーツ分野

11月16日(火)・19日(金)

小山市立豊田北小学校を訪問し、持久走大会に向けた練習の補助員として活動しました。小学生と一緒に準備運動をしたり、伴走をしたり、走り終わってからも遊具で遊んだりとパワフルな小学生のみなさんと体を動かしました。



11月30日(火)

小山市立豊田南小学校を訪問し、ハンドボール、サッカー、野球、バドミントンのスポーツ教室を行いました。生徒たちはスポーツの楽しさや大切さ、またそれぞれの競技の良さを伝えるためにはどのように実施をすればよいかを考え、当日を迎えました。スポーツ教室終了後、小学生から「楽

しかった。またやりたい。」と声をかけられ、生徒たちは大変喜んでいました。来年度には本県において国民体育大会が開催されることもあり、スポーツの大切さを広める活動を続けていきたいと考えています。

◆教育分野

11月18日(水)

教育分野(20名)が小山市立豊田北小学校を訪れ、学校行事として実施された熱気球体験に補助員として参加しました。はじめは、小学生にどのように接すればよいかわからない様子もありましたが、生徒たちは徐々に打ち解け、声かけや誘導が自然にできるようになりました。

※栃木南部よみうりタイムス(12/3号)に掲載されました。



12月1日(水)

教育分野(20名)が小山市立豊田北小学校を訪問し、「情報モラル教室」を開催しました。11月に熱気球体験の補助をし、交流を持った児童のみなさんを対象とした教室であったため、お互い和やかな雰囲気の中での実施となりました。生徒たちは、「子供たちに話を伝えるためには、話し方や言葉の表現の仕方を考えることが重要だということがわかった」、「今回自分達でパワーポイント作成をしたりして相手にわかり

やすく伝える難しさを改めて実感しました」、「小学生に情報モラルを呼びかけたからには、私たちが気をつけなければいけないと思いました。また子どもたちと関わりたいと思いました!」などの感想を持ち、さらに教育関係の仕事への思いを強くしたようです。



◆保育分野

11月22日(月)

保育分野(18名)が小山市の城山さくら保育園を訪れ、生徒たちが作成したペープサート(紙人形劇)による発表を行ってきました。声の大きさや話す速度、人形の動かし方などを工夫することができ、園児のみなさんも喜んでくれました。また、保育士の方々の園児にきめ細やかに接する姿を通して、保育士として身につけておくべき資質を感じ取ったようです。



12月10日(水)

保育分野とJRC部員が小山市立豊田南小学校を訪問し、今年度2回目の読み聞かせを行いました。緊張もありましたが、小学生のみなさんが熱心に聞いてくれたおかげで、満足のいく体験となったようです。

令和3年度1学年キャリアアクション出前授業及び地域との交流一覧

分野	出前授業	活動内容	地域との交流
①まちづくり	宇都宮大学地域デザイン科学部 ●コミュニティデザイン学科 准教授 石井大朗先生 ●社会基盤デザイン学科 准教授 近藤伸也先生	○豊田南小学校・北小学校が合併・移転による空き校舎を活用した町の活性化を考える ○新校舎周辺の防災マップを作成する	●小山市への廃校利用に関する企画書の提出 ●防災マップ教室（豊田南小学校）
②ものづくり	●帝京大学理工学部 教授 蓬田裕一先生	○栃木の企業等について調べ、地域の課題解決となるロボットについて考える	
③医療	国際医療福祉大学保健医療学部 ●医療福祉・マネジメント学科 教授 山本康弘先生 ●視機能療法学科 准教授 岡野真弓先生 技術助手 漆原美希先生	○地域の医療の現状と課題について調べ、ポスターにする	
④保育	●白鷗大学教育学部 准教授 中村三緒子先生 ●おやま・まちづくり出前授業「子どもと読書」	○子どもの発達と読み聞かせについて学び、地域の小学校や保育園で体験する	●読み聞かせ（豊田南小学校） ●人形劇・ペープサートの発表（城山さくら保育園）
⑤栄養	●女子栄養大学女子栄養大学 生涯学習講師 宮崎美紀先生 ●おやま・まちづくり出前授業「小山市の地産地消・食育について」	○小山市の地産地消について学び、食の重要性を伝える	
⑥スポーツ	●とちぎ県政出前授業「いちご一会とちぎ国体・いちご一会栃木大会」	○地域の小学生に対してスポーツ教室を開催する	●小学生のためのスポーツ教室（豊田南小学校） ●小学校の持久走練習及び大会補助（豊田北小学校）
⑦情報	●宇都宮大学共同教育学部 教授 川島芳昭先生	○小学生向けの情報モラル教室を開催する	●小学生のための情報モラル教室（豊田南小学校）
⑧国際	●元 JICA 海外協力隊ラオス隊員 大竹恵美先生	○地域に住む外国人との関わり等についてリーフレットにまとめ、地域に発信する	●JICA 筑波訪問
⑨教育	●白鷗大学教育学部 教授 金井正先生	○小学生との交流を通して、実態を学び、学年に応じた「情報モラル教室」を実践する	●小学生との交流（熱気球体験補助） ●小学生のための情報モラル教室（豊田北小学校）

◆まちづくり分野

12月14日（火）

まちづくり分野（17名）が小山市立豊田南小学校にて「防災マップ教室」を行いました。生徒たちは、次年度開校する豊田小学校周辺を実際に歩いて、危険箇所や避難場所などを記録して、防災マップを作成しました。作成した防災マップを提示しながら、防災マップの意義やどういう視点で作成したかなどを4～6年生に向けて発表しました。小学生のみなさんは熱心に耳を傾けてくれ、防災について一緒に考える時間となりました。



出前授業その5

11月22日（月）1学年栄養分野（8名）が小山市農政課によるおやま・まちづくり出前講座「小山市の地産地消・食育について」を受講しました。小山市の食を取り巻く重点課題についてお話を伺いました。生徒たちは小山市の地産地消の取り組みについて学び、「自分の食生活を見直し、周囲の人にも食の重要性を伝えていきたい」や「給食と地域との関わりについてもっと調べたい」などの感想がありました。



1学年出前授業の感想～その2～

「職業を知る・夢を持つということ」●明確な夢を持っていないので決まるまでは選択肢を増やすために勉強をしていきたいと思った。●大学に現在通っている人はしっかりと夢を持ちそれを実現するために努力をしていることを知ることができました。●今持っている夢はもしかしたらいつか変わるかもしれないから、視野を広げて1つの夢にとらわれなくて、今後の進路活動に繋げていきたい。●より専門的な様々な職業を知ることができ、自分の知識や選択肢を広げることができました。●今までよりたくさんの職業のことを深く知ることができました。話を聞いて興味が出た職業もあったので、これからの活動に活かしていきたいです。●夢を語るだけでなく、しっかりと夢が叶うように努力していきたいと思いました。●やはり勉強することは大切だと思いました。勉強はやった分だけ力になるし、助けてくれることもあるのだなと思いました。「地域の課題に気づき行動する」●地域の課題に気づくことができた。その課題をまとめて、発信することは地域の方々に役立つし、自分自身にもいい経験になる。●毎日の暮らしの中で役立つものを探して、調べてみたいと思いました。●失敗を恐れずに、行動することが大切だと思いました。行動すれば、人とつながることができるので、多くの人と協力したいです。相手の考えを受けとめつつどうしたら良いかを考えたいです。●どのようにすれば改善していけるかは多方向から考えて行動する！

NEWS

◆11月24日（水）白鷗大学本キャンパスにおいて、白鷗大学（学長：北山修氏）と本校が高大連携協定を締結し、調印式が行われました。これまでも本校のキャリア教育のために出張講義などを行っていただきましたが、今回の協定の締結を契機に、相互に連携し交流をより深めることで、地域社会や国際社会に貢献できる人材の育成を目指していきます。ロールモデルとなる大学生との交流なども実現させ、本校の「キャリアアクション・プロジェクト」をより実りあるものに、個々の進路実現につなげていきたいと考えています。

※11/25
下野新聞に
掲載されました。



◆2年生は、1月31日（月）に実施する発表会の準備をしているところです。個人での発表ですので、自分の進路や興味関心に応じた内容をより深めていってほしいと思います。発表会では、地域の課題を解決できるような提案や研究を発信してください。3年生はいよいよ大学入学共通テストが近づいています。体調を万全に、これまでの取り組みを信じて臨んでください。

◆キャリアアクションの活動は、本校 HP にも掲載しています。ぜひご覧ください。（学習指導部 早川）